

「満願寺の古文書」市指定文化財指定記念

令和3年度 夏季企画展

満願寺展Ⅱ

# 殿様と庶民の満願寺



ありし日の観音堂（絵葉書）



老中が書いた寺号額



織田信長の禁制（前期展示）  
天下布武の朱印状



満願寺のホトケムカエ  
(1990年・長野県立歴史館蔵)



令和3年7月22日(祝日)～10月10日(日)

8月31日より展示資料の一部入れ替えがあります

AZUMINO CITY TOYOSHINA LOCAL MUSEUM  
**安曇野市豊科郷土博物館**

〒399-8205 長野県安曇野市豊科4289番地8 TEL 0263-72-5672 FAX 0263-72-7772

URL <https://www.city.azumino.nagano.jp/site/museum/>

【開館時間】 9：00～17：00（入館受付は16：30まで）

【入館料】 高校生以上100円（20名以上の団体は1名につき80円）

※中学生以下、安曇野市内在住の70歳以上の方、障がい者と付き添いの方1名は無料

【休館日】 月曜日（祝日の場合は開館）・祝日の翌日

【アクセス】 JR大糸線豊科駅より徒歩15分 JR篠ノ井線田沢駅より車で10分 長野自動車道安曇野I.Cより車で5分



豊科郷土博物館  
ホームページ

# 殿様と庶民の満願寺

安曇野きっての名刹、満願寺は、時の領主たちの崇敬が厚く、大切に保護された。その姿を、織田信長が満願寺に宛てた「天下布武」の朱印状など、安曇野市指定文化財に昨年度指定された「満願寺文書」からみていく。

松本藩主を改易された水野氏は、駿河国沼津藩主として復活する。その後、老中まで昇進した水野忠成は、満願寺の寺号額を揮毫している。水野氏と満願寺とはどのような

つながりがあったのだろうか。

また、「クリョウサマ」と呼ばれた満願寺は、庶民の参詣も絶えなかった。

かつて、安曇野で新盆を迎える家は、8月9日に参拝して死者の霊を迎える「ホトケムカエ」を行ってきた。満願寺は安曇野の精霊の集まる寺でもあった。

## 講座

① 7月31日(土)

「幸せな死・不幸せな死」

講師 倉石あつ子 (学芸員)

② 8月28日(土)

「なぜホトケムカエなのか」

講師 宮本尚子 (学芸員)

③ 9月25日(土)

「松本平の観音霊場」

講師 原 明芳 (館長)

④ 10月9日(土)

「満願寺をめぐる“殿様”たち」

講師 逸見大悟 (安曇野市教育委員会)

【会場】 博物館学習室 【時間】 13:30~15:00

【申込受付】 ①…前日までに申し込み

②③④…講座の10日前9:00より

## 講座・現地見学会共通事項 各回とも事前申込が必要

【定員】 各回 20名 (先着順・定員に達し次第締め切り)

【参加費】 100円 (資料代・保険代等)

【申込方法】 豊科郷土博物館へお電話で申し込み  
(開館日と開館時間にご注意ください)

## 現地見学会

8月22日(日) 9:30~12:00

満願寺駐車場 集合

【申込受付】 8月12日(木) 9:00より

詳細は申込受付の際に連絡

## ギャラリートーク

8月1日(日)・9月20日(日) 祝日

いずれも 10:00~ (40分程)

各回 20名程度 申込不要 (当日先着順)

※要入館料

## 太子堂物語上映会

世田谷区太子堂・三軒茶屋の生活や風景、戦時中の満願寺での学童疎開の様子を、古文書・絵・古老の話などをもとに映像化したものです。

上映日時

8月9日(日)

① 13:00~

② 14:00~

③ 15:00~

(40分程)

定員・会場

各回 20名

(当日先着順)

博物館学習室

※要入館料

● すべてのお問合せ  
安曇野市豊科郷土博物館  
(TEL 0263-72-5672)

